

(2) 債務負担行為

債務負担行為に基づく平成25年度以降の支出予定額は、17億6,977万4千円で、これを目的別にみるとコンピュータシステムリース料、事務機器リース料が主なものです。

平成25年度以降の財政負担となる市債の平成24年度末残高見込額(182億5,231万9千円)と債務負担行為の支出予定額との合計は、200億2,209万3千円です。

表 - 1 2 債務負担行為に基づく平成25年度以降支出予定額 (単位：千円)

事 項 名	金 額
土地改良事業(元利償還金補助)	4,679
光湖苑デイサービスセンター建設事業(元利償還金補助)	11,249
豊川用水緊急改築事業(元利償還金負担金)	5,376
豊川用水二期事業(元利償還金負担金)	536,911
岡崎中学校給食業務委託事業	25,515
コンピュータシステムリース料	1,020,846
事務機器等リース料	129,909
車両リース料	35,289
計	1,769,774

(3) 健全化判断比率

実質公債費比率は12.7で前年度と比べて0.3ポイント増加しました。将来負担比率は103.5で24.7ポイント減少しました。

いずれの指標も早期健全化基準を下回り、財政の健全化が保たれていることを示しています。

表 - 1 3 健全化判断比率の推移

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	早期健全化 基準	財政再生 基準
実質赤字比率	-	-	-	12.94	20.00
連結実質赤字比率	-	-	-	17.94	30.00
実質公債費比率	12.6	12.4	12.7	25.0	35.0
将来負担比率	126.6	128.2	103.5	350.0	

「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は収支が黒字のため「-」で表示している。
平成21年度は湖西市、新居町を合算している。